

平成 15 年 1 月 23 日

南部町・南部川村合併協議会  
会長 山 田 五 良 殿

新町の名称に関する専門委員会  
委員長 立 田 圭 一 郎

新町の名称に関する専門委員会報告（第 1 号）について

南部町・南部川村合併協議会専門委員会規程第 8 条の規定に基づき、別添のとおりご報告いたします。

報告事項

- 1 . 協議経過
- 2 . 専門委員会での意見及び共通認識について
- 3 . 住民アンケートについて

## 1. 協議経過

平成 14 年 12 月 11 日	第 1 回新町の名称に関する専門委員会
協議事項	新町の名称候補の選定方法について
平成 15 年 1 月 15 日	第 2 回新町の名称に関する専門委員会
協議事項	新町の名称候補の選定方法について（継続協議）
平成 15 年 1 月 23 日	第 3 回新町の名称に関する専門委員会
協議事項	専門委員会報告の取りまとめ

## 2. 専門委員会での意見及び共通認識について

### 専門委員会での意見

#### （一般公募することについて）

- ・ 全国公募というのはこの地域ではなじむものなのか？
- ・ 南部や南部川を知らない人になぜ名前をつけてもらわなければいけないのか。南部・南部川村の住民につけてもらう方が良い。
- ・ 公募をするか。しないのか。するとしたら町村内限定でか。
- ・ 町村民だけの公募でよいと思う。
- ・ 公募の結果は名称決定の参考程度としては。数での決定はどうかと思う。
- ・ 名称の候補を挙げてアンケート方式にしては。
- ・ アンケートでは、町でよいかどうか丸をつけてもらって。どうしても別の名前という人は書き込んでもらって参考意見にしては。

#### （南部（みなべ）の名前について）

- ・ この合併は南部（みなべ）という名前を大事にしようということで始まった。
- ・ 南部のブランドがある。みなべの梅、南部の魚（南部の太刀魚、南部の鯉）
- ・ 歴史的にも大庄屋時代から南部組 30ヶ村と言われてきた。
- ・ 南部川村の晩稲にある梅林を「南部梅林」と呼ぶ、歴史的なこともあって南部と呼ぶのに何の抵抗もない。
- ・ どこへ行っても「南高梅の南部」という、南部川の川までは言わないことが多い。
- ・ 南部の名前を残すことに異存はない。
- ・ 漢字だったら「なんぶ」とつい読まれるから、ひらがなの「みなべ」を若い人は望んでいると思う。

### 専門委員会委員の共通認識

「南部」という名称は両町村名で使用されており、南部郷地域において公共施設や公的機関、地名等に多く用いられている名称です。また大規模な合併を選択せず今回の合併を選択した大きな理由のひとつは、梅を代表とする「南部」のブランド名を守り、大切にしていこうというものです。このように南部郷地域を総合的、総括的に表現できる「南部」という共通した呼称があることから、専門委員会では南部町と南部川村の合併においては、新町の名称を選定するにあたり一般公募はなじまないものと考えます。

しかし、新町名称の選定は、新しい町を建設するにあたり住民が参加できる重要な事項であることから、広く住民の意見を反映させるため、選択式アンケートの実施を提案します。

### 3. 住民アンケートについて

#### 新町の名称に関するアンケート【案】

南部町・南部川村合併協議会

合併協議会では南部町と南部川村が合併した場合の、新しい町の名称について協議を行っています。

現在のところ協議会委員の意見として「南部」の名前は残したいということで共通認識が確認されていますが、新しい町の名称を決定するにあたっては、広く両町村民の皆様のご意見を反映いたしたく、南部町・南部川村全戸を対象にアンケートを実施します。

#### アンケートの範囲

南部町と南部川村の全戸に各1通のアンケート用紙を配布します。  
ご家族で新しい町の名前について話し合ってください。

#### 記載事項

アンケートの回答は無記名です。住所、氏名等の記入はいりません。

該当するところにをつけてください。また、その他を選ばれた場合は、新町名の選定の理由を併せて記載してください。

#### アンケート返送期限

アンケートの返送は平成15年 月 日（当日消印有効）まで  
（アンケート内容）

次の名称から、あなたが新しい町の名称として、良いと思われるものをつけて下さい。

1. 南部町
2. みなべ町
3. 南部川町
4. みなべ川町
5. その他の名称（「南部」の文字が入ったもの） 新南部町など

（ ）  
理由）

6. その他の名称

（ ）  
理由（

合併協議会で「南部」の名前を残したいというのは、次のような理由です。

- 1 . 大きな合併を選択せず、小さな合併を選んだのは、「南部」という名を守りたい、大事にしたいということ。
- 2 . 「南部」のブランドが全国的に定着している。南部の梅、南部の魚など。
- 3 . 歴史的に見ても大庄屋時代から「南部組30ヶ村」と言われてきた経緯があり一体性がある名称である。
- 4 . 両町村に関係する公共施設名や地名の多くが共通して「南部」の名称を使っている。「南部梅林」「JR南部駅」「南部平野(八丁田)」「南部高校」「高速道路南部IC(仮称)」「南部川」「南部湾」など。

新町名の選考に際して(留意事項)

合併協議会で新しい町の名称選考にあたっては、必ずしもアンケート集計された数の多さのみでその名称を採用させていただくものではありません。

アンケート結果の公表

アンケートの集計結果は、合併協議会だよりとホームページでお知らせします。